

夢の持てる研究環境 (2017-12-11)

先日、ある会合で、現在、日本から海外に行く留学生の減少が話題になり、いろいろな意見が出た。

1) 現在、日本が豊かになり、科学のレベルが向上したので、わざわざ外国まで勉強に行かなくても日本でやれるのではないか。

2) 現在の若い研究者の身分が不安定だからではないか。例えば、任期付きのポストでその期間中に何らかの成果を出さなければ、次のポストを探せない。外国などに行っていれば、日本に帰るところがなくなるかも知れない。

3) 大学の成果主義が評価されるので、優秀な若い研究員を外国に送れば、成果が落ちるので、若い優秀な研究員を留学させることを好まないボスもいるのではないか。などなど。

私は、いま日本の社会全体に夢がないからではないかとも考えた。夢があれば外国に留学しようとチャレンジもおこる。外国で業績を挙げれば、日本で良いポストが比較的容易に得られる環境は、一つの大きな夢であろう。このような環境がいまの日本で用意されているのであろうか。